

平成 30 年度 東海北陸地区国立大学図書館協会 研修会 実施要領
「プロの視点を知ろう！想い伝わる図書館広報」

近年、情報の流通形態・発信方法は多様化しています。大学図書館の持つ機能も変化してきている中、広報のプロではない図書館職員は、学生や教員、社会に対し、効果的に情報を伝えられているでしょうか。

本研修会では、数々の広報コンクールで審査員をつとめる平野雅彦先生と、ふじのくに地球環境史ミュージアムの鈴木啓和氏にお越しいただき、プロの視点やデザインの現場における取り組みについて学びます。また、ワークショップを通じ、そうした視点を取り入れてみることで、よりよい広報のヒントを探ります。

1. 日 時

平成 31 年 2 月 15 日（金） 13：00－16：30（12：30 開場予定）

2. 会 場

静岡大学附属図書館浜松分館 2 階セミナールーム （〒432-8561 浜松市中区城北三丁目 5-1）
<http://www.shizuoka.ac.jp/access/index.html> （浜松キャンパス）

3. 講師および事例報告者

講 師 平野 雅彦 氏 （静岡大学教育学部特任教授・人文社会科学部客員教授）

静岡県広報コンクール審査員ほか、多数の広告賞の審査員を務める。著書に、竹内比呂也、豊田高広各氏との共著「図書館はまちの真ん中」（勁草書房、2007）がある。

事例報告者 鈴木 啓和 氏 （ふじのくに地球環境史ミュージアム 企画総務課主査）

平成 28 年より現職。「ふじのくに地球環境史ミュージアム」は、「思考を拓くミュージアム」をコンセプトとした展示デザインにより、FX 国際インテリアデザイン賞博物館展示部門最優秀賞ほか国内外で多数のデザイン賞を受賞している。

4. 内 容

12：30	開場・受付開始
13：00－13：05	開会挨拶、事務連絡
13：05－13：10	事前アンケート結果報告
13：10－13：40	事例報告「ふじのくに地球環境史ミュージアムの取り組み」
13：40－14：40	講義「昨今の新聞に学ぶコミュニケーション：情報を伝えるデザイン」
14：40－14：50	休憩
14：50－16：15	ワークショップ「カラダを動かしてみよう」 ①情報を共有する ②プロはこう「審査」する ③課題に取り組む
16：15－16：25	講評、質疑応答
16：25－16：30	閉会挨拶、事務連絡
16：30	閉会

※閉会后、会場館の館内見学を予定しております（参加任意）。

※演題・時間等については、変更となる場合があります。

5. 受講定員

40名

6. 当日持参するもの（実習・ワークショップにて使用します）

- ・鉛筆、消しゴム
- ・広報チラシ・フライヤー（A4サイズ、イベントや展覧会等内容は自由、デザインが気に入ったもの）
- ・自館作成の広報資料（利用案内・図書館報・広報チラシ等）

7. 申込方法

別紙の申込票に必要事項をご記入の上、E-mailにてお申込みください。

（分館・分室分の申込については、大学単位で取りまとめてご回答ください）

申込者多数の場合、各大学の受講人数を調整の上、申込票の記載順に受講を決定させていただきます。

申込先：lib-hama@adb.shizuoka.ac.jp

申込締切：平成31年1月22日（火）まで

8. 備考

受講決定者に対し、事前アンケートを実施いたします。アンケートへの回答が受講要件となります。

申込時にご記入いただいたE-mailアドレス宛に詳細を送付いたしますので、ご回答いただけますようお願いいたします。

9. 問い合わせ先

静岡大学附属図書館 浜松分館（高橋・鈴木・杉沢）

E-mail: lib-hama@adb.shizuoka.ac.jp

TEL: 053-478-1391

以上